

## 2020年度診療実績

### 【産科・婦人科】

産科においては、2020年度の分娩数は285例で、多胎妊娠が35例(12.3%)、帝王切開が156件(54.7%)で、うち緊急帝王切開が118件(75.6%)でした。週数別では22-24週が20例、25-27週が21例、28-31週が20例、32-36週が49例、37週以降が210例でした。出生児の体重別では、500g未満が10例、500-749gが18例、750-999gが17例、1000-1459gが24例、1500-1999gが30例、2000-3999gが216例、4000g以上が5例でした。

婦人科においては、2020年度の手術総数は296例(産科手術を除く)で、主な良性疾患の術式は、単純子宮全摘術が61件、腹腔鏡手術が58件、子宮筋腫核出術が31件、円錐切除術が31件でした。悪性腫瘍手術は、広汎子宮全摘術が8件、準広汎子宮全摘術が27件、子宮付属器悪性腫瘍手術が25件で、疾患別では卵巣がんが24例、子宮体癌34例、子宮頸癌が15例でした。